

厚生労働大臣 殿

開設者名 國 澤 隆 雄 (印)

大阪医科大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 18 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	71 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	323人	15.9人	338.9人	看護業務補助	99人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	7人	1.9人	8.9人	理学療法士	16人	臨床検査技師	52人
薬 剤 師	46人	2人	48.0人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保 健 師	1人	0人	1.0人	視能訓練士	8人	そ の 他	0人
助 産 師	15人	0人	15.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	717人	0人	717人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	1人
准看護師	10人	0人	10.0人	栄養士	1人	その他の技術員	9人
歯科衛生士	2人	0人	2.0人	歯科技工士	1人	事務職員	89人
管理栄養士	11人	0人	11.0人	診療放射線技師	43人	その他の職員	135人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	701.7 人	7.8人	709.5人
1日当たり平均外来患者数	1942.1人	97.6人	2039.7 人
1日当たり平均調剤数	1156.8 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	3人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	<input checked="" type="radio"/> 有・無	82人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/>	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/>	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/>	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/>	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/>	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/>	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/>	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/>	人
・膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・ <input type="radio"/>	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/>	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input type="radio"/>	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/>	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/>	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/>	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/>	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/>	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/>	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/>	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/>	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/>	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/>	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/>	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/>	人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/>	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/>	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/>	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/>	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎顔面補綴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	54人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	28人
・多発性硬化症	67人	・ウェゲナー肉芽腫症	12人
・重症筋無力症	96人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	104人
・全身性エリテマトーデス	273人	・多系統萎縮症	1人
・スモン	5人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人
・再生不良性貧血	52人	・膿疱性乾癬	0人
・サルコイドーシス	80人	・広範脊柱管狭窄症	4人
・筋萎縮性側索硬化症	46人	・原発性胆汁性肝硬変	61人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	234人	・重症急性膵炎	15人
・特発性血小板減少性紫斑病	104人	・特発性大腿骨頭壊死症	35人
・結節性動脈周囲炎	33人	・混合性結合組織病	41人
・潰瘍性大腸炎	208人	・原発性免疫不全症候群	3人
・大動脈炎症候群	22人	・特発性間質性肺炎	7人
・ビュルガー病	15人	・網膜色素変性症	101人
・天疱瘡	4人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	56人	・原発性肺高血圧症	4人
・クローン病	92人	・神経線維腫症	15人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	7人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	16人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・パーキンソン病関連疾患	189人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	2人
・アミロイドーシス	6人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	2人
・後縦靭帯骨化症	7人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	1人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1ヶ月に8日程度		
剖検の状況	剖検症例数	41例	剖検率 11.4%

1) 研究費補助等の実績

(様式第11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
劇症1型糖尿病患者膝に発現する遺伝子の網羅的解析 研究期間 H 17.4.1 ~ H 19.3.31	今川彰久	糖尿病代謝・ 内分泌内科	900,000円	⑩日本学術振興会 委
単純ヘルペス脳炎の発症における免疫学的検討と炎症機転制御による神経組織保護の研究 研究期間 H 18.4.1 ~ H 19.3.31	中嶋秀人	神経内科	1,700,000円	⑩文部科学省研究費 委
骨格筋のリモデリング：正常筋および病的筋における線維タイプ決定の分子機構 研究期間 H 16.4.1 ~ H 19.3.31	古玉大介	神経内科	900,000円	⑩文部科学省研究費 委
炎症性腸疾患に関するサイトカイン導入T細胞による遺伝子治療 研究期間 H18. . . ~ H . . .	村野実之	消化器内科	700,000円	⑩科学研究費補助金 若手研究(B) 委
切開・剥離法における高圧水流を用いた粘膜下層剥離に関する基礎的研究 研究期間 H18. . . ~ H . . .	梅垣 英次	消化器内視鏡 センター	500,000円	⑩財団法人内視鏡 医学研究振興財団 委
統合失調症患者におけるサイトカイン遺伝子の単塩基多型解析 研究期間 H18.4. . . ~ H20.3.31	米田 博	神経精神医学	2,100,000円	⑩科学研究費補助金 (基盤研究C) 委
睡眠-覚醒調節機構におけるドーパミン神経系の役割を解明する 研究期間 H17.4. . . ~ H19.3.31	吉田 祥	神経精神医学	1,300,000円	⑩科学研究費補助金 (若手研究B) 委
統合失調症治療薬による神経保護作用関連物質の変化に関する研究 研究期間 H18.4. . . ~ H20.3.31.	花岡 忠人	神経精神医学	1,100,000円	⑩科学研究費補助金 (若手研究B) 委
Aripiprazole 投与 rat 海馬における apoptosis 調節因子の変化に関する研究 研究期間 H18.9. . . ~ H . . .	菊山 裕貴	神経精神医学	1,000,000円	⑩Dopamine Partial Agonist 研究会 委

※「研究者氏名」：1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」：補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
Levetiracetam 投与ラット脳におけるアポトーシス関連因子の変化研究 研究期間 H18. 6. 23 ~ H19. 3. 31	花岡 忠人	神経精神医学	500,000 円	①公益信託 杉田記念脳研究助成基金委
アルツハイマー病患者における TGF-beta1 遺伝子多型解析 研究期間 H18. 7. 25 ~ H19. 3. 31	菊山 裕貴	神経精神医学	300,000 円	①大阪老人性痴呆学研究会 (医学研究助成) 委
アルツハイマー病患者における TNF-alpha 遺伝子多型解析 研究期間 H18. 7. 25 ~ H19. 3. 31	堤 淳	神経精神医学	200,000 円	①大阪老人性痴呆医学研究会 (海外派遣助成) 委
胃癌化学療法における抗癌剤感受性試験の有用性を検証する多施設共同比較臨床試験 研究期間 H 16. 4. ~ H 20. 3.	谷川 允彦	一般・消化器外科	8,400,000 円	①科学研究費基盤研究 (A) (1) 委
胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下手術と開腹手術との比較に関する研究 研究期間 H 16. 4. ~ H 19. 3.	谷川 允彦	一般・消化器外科	1,200,000 円	①厚生労働省がん研究助成金 委
進行大腸がんに対する低侵襲治療法の確立に関する研究 研究期間 H 18. 4. ~ H 20. 3.	谷川 允彦	一般・消化器外科	300,000 円	①厚生労働省科学研究費補助金 委
大腸癌における腫瘍特異的なウイルスベクターの開発と遺伝子治療への展開 研究期間 H 18. 4. ~ H 20. 3.	山本 哲久	一般・消化器外科	2,500,000 円	①科学研究費基盤 C 委
包括的遺伝子解析による膵管内腫瘍性病変から膵癌への進展経路の解明 研究期間 H 18. 4. ~ H 19. 3.	高折 恭一	一般・消化器外科	1,800,000 円	①科学研究費基盤 C 委

※「研究者氏名」: 1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」: 補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
膵管内乳頭粘液性腫瘍における分化誘導関連遺伝子の発現解析 研究期間 H 18. 4. ~ H 20. 3.	日外 知行	一般・消化器外科	4, 141, 000 円	⑨ 科学研究費 基盤 C 委
消化器癌における上皮細胞成長因子 (EGF) の遺伝子多型に関する研究 研究期間 H 17. 4. ~ H 19. 3.	川崎 浩資	一般・消化器外科	900, 000 円	⑨ 科学研究費 若手 (B) 委
eNOS 遺伝子導入骨髄細胞で被覆したハイブリッド人工血管の <i>in vivo</i> 評価 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	勝間田 敬弘	心臓血管外科	900, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 (基盤研究 C) 委
骨髄細胞移植による老化予防 - 若年骨髄幹細胞と遺伝子導入による神経・血管・骨再生 - 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	黒岩敏彦	脳神経外科	2, 400, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 基盤研究 B 委
悪性神経腫瘍に対する次世代の光線・音響力学療法の開発 研究期間 H 16. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	黒岩敏彦	脳神経外科	1, 000, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 萌芽 委
中性子捕捉療法における硼素化合物包埋リポソームの投与方法としての CED の有用性 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 20. 3. 31	川端信司	脳神経外科	2, 300, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 若手 B 委
短半減期エリスロポイエチン誘導体と FGF 2 を用いた神経再生と神経保護の研究 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 20. 3. 31	宮武伸一	脳神経外科	2, 300, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 萌芽 委
近赤外蛍光造影剤による次世代蛍光ガイド下手術システムの包括研究 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	梶本宜永	脳神経外科	1, 500, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 基盤研究 C 委
HMG-CoA 還元酵素阻害剤による悪性神経腫瘍に対する抗腫瘍効果の系統的研究 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	市岡従道	脳神経外科	1, 100, 000 円	⑨ 科学研究費補助金 若手 B 委

※「研究者氏名」: 1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」: 補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
神経栄養遺伝子を導入した骨髄細胞の移植による神経再生と神経保護を目指した研究 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	野々口直助	脳神経外科	1,000,000円	⑩科学研究費補助金 若手B 委
骨髄間質系細胞から分化誘導した神経前駆細胞を用いた中枢神経疾患に対する移植再生治療の研究 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	野々口直助	脳神経外科	9500,000円	⑩大学院整備重点 化経費 — 研究 科特別経費 委
脳虚血モデルにおけるエリスロポイエチンの脳保護作用の検討 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	宮武伸一	脳神経外科	2,000,000円	⑩共同研究費 (中外製薬) 委
神経栄養遺伝子を導入した骨髄細胞移植によるより安全な治療に関する研究 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 20. 3. 31	池田直廉	脳神経外科	2,000,000円	⑩科学研究費補助金 若手スタートアップ A 委
急性脳虚血に対する急速脳冷却法の開発 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	青木 淳	脳神経外科	1,200,000円	⑩科学研究費補助金 基盤研究C 委
生物活性を有する吸収性代用硬膜の開発 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	青木 淳	脳神経外科	650,000円	⑩医工連携共同研究 プロジェクト 委
脳磁図を用いた脳器質的疾患患者の運動・言語機能の非侵襲計測・解析に関する研究 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	山田 誠	脳神経外科	950,000円	⑩医工連携共同プロ ジェクト 委
母乳分泌における脂溶性ビタミンの細胞内輸送機構の解析 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	瀧谷 公隆	一般小児科	500,000円	⑩日本小児栄養研究会 委
神経芽腫における新規脂溶性リガンドによるアポトーシス誘導機構 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	瀧谷 公隆	一般小児科	2,000,000円	⑩大阪難病研究財団 委

※「研究者氏名」：1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」：補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
脂肪肝モデルラットに対する AOBによる抗酸化効果の検討 研究期間 H18. ~ H	瀧谷 公隆	一般小児科	500,000円	③エイオーエイ・ジャ パン 委
文部科学省学術フロンティア 研究 心理的問題援助のための包括 的情報ネットワークの構築と 実践的援助研究 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 21. 3. 31	田中 英高	発達小児科	800,000円	③ 関西大学 委
花王健康科学研究助成金 小児生活習慣病予防を目的と する遺伝子多型と自律神経機 能を考慮した栄養管理に関す る研究 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	田中 英高	発達小児科	1,000,000円	③花王健康科学研究 委
日本小児心身医学会 起立性 調節障害診断治療ガイドライ ン 研究期間 H 15. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	田中 英高	発達小児科	1,000,000円	③日本小児心身医 学会 委
プロモーターマイクロアレイ を用いた卵巣癌の薬剤耐性化 遺伝子の解析 研究期間 H 18 . 4 . . ~ H 20 . 3 . .	大道 正英	産婦人科	3,120,000円	③科学研究費補助 基盤研究(B) 委
選択的エストロゲン受容体 調節薬の組織特異的な分子 制御機構 研究期間 H 17 . 4 . . ~ H 19 . 3 . .	大道 正英	産婦人科	1,000,000円	③科学研究補助金 萌芽研究 委
網膜・視神経乳頭循環の自動 調節能における gap 結合の重 要性と糖尿病による変化 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 21. 3. 31	杉山 哲也	眼科	1,300,000円	③科学研究費補助金 基盤研究(C) 委
NMDAおよび虚血による緑 内障モデルに対するジアゾキ サイドの神経保護効果 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 21. 3. 31	奥野 高司	眼科	1,100,000円	③科学研究費補助金 若手研究(B) 委
エンドセリン-1の網膜神経細胞死 への関与と緑内障の関連 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	奥 英弘	眼科	415,000円	③財団法人 大阪アイバンク 委

※「研究者氏名」：1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」：補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
頭頸部扁平上皮癌における COX およびプロスタグランジン代謝 の解明とその臨床的意義 研究期間 H17.4.1 ~ H19.3.31	河田 了	耳鼻咽喉科	800,000 円	補 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 委
ヒト中耳換気粘膜再生-乳突蜂 巣粘膜培養細胞の確立- 研究期間 H18.4.1 ~ H20.3.31	萩森 伸一	耳鼻咽喉科	1,000,000 円	補 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 委
キメラ蛋白を用いたアレルギー花粉症に 対する新しい免疫療法につい ての研究 研究期間 H17.4.1 ~ H19.3.31	寺田 哲也	耳鼻咽喉科	500,000 円	補 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 委
クローニン 11 ノックアウトによる難聴 モデルマウスを用いた基礎的研究 研究期間 H17.4.1 ~ H19.3.31	高巻 京子	耳鼻咽喉科	500,000 円	補 科学研究費補助金 若手研究 (B) 委
色素性乾皮症の新規相補性群 の原因遺伝子同定とその解析 研究期間 H18.4.1 ~ H19.3.31	森脇 真一	皮膚科学	1,700,000 円	補 科学研究費補助金 委 基盤研究 (C)
前立腺癌骨転移責任遺伝子の 同定と組換え HSV による癌ワ クチン治療 研究期間 H18.4.1 ~ H21.3.31	勝岡 洋治	泌尿器科	1,300,000 円	補 基盤研究 (C) 一般 委
新免疫寛容導入法の確立とメ トロン遺伝子ゲノム内導入に よる移植腎永久生着の試み 研究期間 H18.4.1 ~ H21.3.31	東 治人	泌尿器科	4,100,000 円	補 基盤研究 (B) 一般 委
RI 標識アネキシン V の抗癌剤 誘導アポトーシスの評価に対 する有用性についての研究	猪俣 泰典	放射線科	300,000 円	補 科学研究費補助金 委 萌芽研究
ノックアウトマウスを用いた 疼痛発現、麻酔作用機序に関 する研究 研究期間 H18.4.1 ~ H19.3.31	村谷 忠利	麻酔科学教室	1,300,000 円	補 科学研究費補助金 委 若手研究 (B)

※ 「研究者氏名」: 1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※ 「補助元又は委託元」: 補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委
元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
三叉神経損傷に対する神経幹細胞による治療効果 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 20. 3. 31	中井 國博	形成外科	2,800,000円	③科学研究費補助金 若手研究(B) 委
口腔癌に対する硼素中性子捕捉療法の基礎的ならびに臨床的研究 研究期間 H18. . . ~ H . . .	島原 政司	歯科口腔外科	2,500,000円	③独立行政法人日本 学術振興会 委
急性心不全とその関連疾患に対するより効果的かつ効率的な治療等の確立に関する臨床研究—院外心停止者の救命率向上に対する自動体外式除細動器を用いた心肺蘇生法の普及とエビデンス確立のためのウツタイン様式を用いた大規模臨床研究— 分担研究：地域における AED の普及促進を図り、救命効果を高めるための方策 研究期間 H18. 4. 1~H19. 3. 31	森田 大	救急医療部	1,000,000円	③厚生労働科学省 (国立循環器病 センター) 委
自己抗体と特異結合する肺癌細胞由来抗原のプロテオミクスによる肺癌マーカーの検索 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	中西 豊文	臨床検査医学	1,000,000円	③科学研究費補助金 基盤研究(C) 委
ヘモグロビン異常症のルーチン診断法の確立と実地医療への応用 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	宮崎 彩子	臨床検査医学	1,000,000円	③科学研究費補助金 若手研究(B) 委
ヘモグロビン異常症のルーチン診断法の確立と実地医療への応用 研究期間 H 17. 4. 1 ~ H 19. 3. 31	宮崎 彩子	臨床検査医学	1,000,000円	③科学研究費補助金 若手研究(B) 委
新生児低酸素性虚血性脳症におけるフリーラジカルの関与と低温下での抑制効果 研究期間 H 16. . . ~H18 . . .	荻原 享	周産期センター 新生児科	1,100,000円	③科学研究費補助金 委
三叉神経損傷に対する神経幹細胞による治療効果 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 20. 3. 31	中井 國博	形成外科	2,800,000円	③科学研究費補助金 若手研究(B) 委

※「研究者氏名」：1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」：補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

1) 研究費補助等の実績

(様式第 11)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	18年度配分額	補助元又は委託元
新生児低酸素性虚血性脳症におけるフリーラジカルの関与と低温下での抑制効果 研究期間 H 16. . . ~H 18. . .	荻原 享	周産期センター 新生児科	1,100,000 円	①科学研究費補助金 委
抗原変異インフルエンザウイルス出現の早期発見の決め手 研究期間 H 18. 4. 1 ~ H 19. 3 . 31	中川 俊正	感染対策室	1,700,000 円	①科学研究費補助金 基盤研究 (C) 委

※「研究者氏名」: 1つの研究について、研究者が複数いる場合は、主たる研究者氏名を記入。

※「補助元又は委託元」: 補助の場合は“補”に、委託の場合は“委”に○印を付け、補助元または委託元名を記入。

計 63 件

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
胃と腸 雑誌発表日 H18.4.	2. 良性腫瘍に対する内視鏡治療 3) 大腸 (2) 粘膜下腫瘍	西川 貴士	消化器内科
消化器科 雑誌発表日 H18.10.	大腸良性腫瘍性病変の治療とサーベイランスの標準化—大腸ポリープ内視鏡摘除後の効果的サーベイランスに関する検討	西川 貴士	消化器内科
大阪医科大学雑誌 Vo 1. 65 No. 1 雑誌発表日 H18. 6.	モルモット胃幽門腺粘膜におけるプロスタグランジンE2の放出: COX-1とCOX-2の役割	中西 吉彦	消化器内科
Ulcer research Vo 1. 3 3 No. 1 雑誌発表日 H18. 5.	モルモット胃幽門腺粘膜からのPGE2の放出: COX-1とCOX-2の役割	中西 吉彦	消化器内科
潰瘍 Vol. 33 No. 1 雑誌発表日 H18. 5.	アラキドン酸(AA)によるCa ²⁺ 調節性開口放出反応の増強	中西 吉彦	消化器内科
Experimental Physiology No. 91 雑誌発表日 H18.	Enhancement of Ca ²⁺ -regulated exocytosis by indomethacin in guinea-pig antral mucous cells: arachidonic acid accumulation	中西 吉彦	消化器内科
Experimental Physiology No. 91 雑誌発表日 H18. 5.	Prostaglandin E2 release in gastric antral mucosa of guinea-pigs: basal PGE2 release by cyclo-oxygenase2 and ACh-stimulated PGE2 release by cyclo-oxygenase1	中西 吉彦	消化器内科
Cancer Gene Therapy 雑誌発表日 H18.	mda-7 gene transfer sensitizes breast carcinoma cells to chemotherapy, biologic therapies and radiotherapy: correlation with expression of bcl-2 family members.	西川 貴士	消化器内科
J Leukoc Biol 雑誌発表日 H18.	Latent TGF-beta1-transduced CD4+ T cells suppress the progression of allergic encephalomyelitis	村野 実之	消化器内科
BULLETIN OF THE OSAKA MEDICAL COLLEGE 雑誌発表日 H18.	Therapeutic Effect of SHI-219, A Novel Water Soluble Prodrug of EG626 (Phthalazinol), on Mouse Dextran Sodium Sulfate-Induced Colitis	村野 直子	消化器内科
新臨床腫瘍学 雑誌発表日 H18.10.	新臨床腫瘍学 III. Practice of Oncology 25) 胃がん	瀧内 比呂也	外来化学療法センター

※「発表者氏名」: 1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
消化器科 雑誌発表日 H18.4	消化器癌の化学療法の有効性と限界	川部 信一郎	外来化学療法センター
Diabetologia. 50(3):531-7. 雑誌発表日 H 19.3	Fulminant type 1 diabetes as a high risk group for diabetic microangiopathy-a nationwide 5-year-study in Japan.	Murase Y	糖尿病代謝・内分泌内科
Diabetologia. 50(3):596-601 雑誌発表日 H 19.3.	Macrophages and dendritic cells infiltrating islets with or without beta cells produce tumour necrosis factor-alpha in patients with recent-onset type 1 diabetes.	Imagawa A	糖尿病代謝・内分泌内科
Nat Clin Pract Endocrinol Metab. 3(1):36-45 雑誌発表日 H 19.1.	Fulminant type 1 diabetes: a novel clinical entity requiring special attention by all medical practitioners.	Hanafusa T	糖尿病代謝・内分泌内科
J Endocrinol Invest. 29(10):924-7. 雑誌発表日 H 18.10.	Two cases of subacute thyroiditis presenting in pregnancy.	Hiraiwa T	糖尿病代謝・内分泌内科
J Endocrinol Invest. 29(4):380-4. 雑誌発表日 H 18.4.	Restriction of dietary Iodine does not ameliorate the early effect of anti-thyroid drug therapy for Graves' disease in an area of excessive iodine intake.	Hiraiwa T	糖尿病代謝・内分泌内科
Kidney Int. 70(10):1793-800. 雑誌発表日 H 18.11.	Treatment of post-dialytic orthostatic hypotension with an inflatable abdominal band in hemodialysis patients.	Yamamoto N	糖尿病代謝・内分泌内科
Eur J Neurol 雑誌発表日 H 18.11.	Epstein-Barr virus-associated primary leptomeningeal lymphoma	中嶋 秀人	神経内科
Neurology 雑誌発表日 H19.3.	Deep vein thrombosis in ALS. Economy class syndrome in long-term wheelchair user with	木村 文治	神経内科
看護 雑誌発表日 H 19.3.	飛行機だけじゃない！車椅子でも起こるエコノミークラス症候群	木村 文治	神経内科
臨床神経学 雑誌発表日 H 19.3.	髄液から日本脳炎ウイルスが検出された無菌性髄膜炎の一例	細川 隆史	神経内科
Annual Review 神経 雑誌発表日 H 19.1.	単純ヘルペス感染症と脊髄炎	中嶋 秀人	神経内科
Jpn J Clin Oncol. 雑誌発表日 Nov 9, 2006	Phase 1 Clinical Study of Pegylated Liposomal Doxorubicin (JNS002) in Japanese Patients with Solid Tumors.	Fujisaka Y	呼吸器内科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Jpn J Clin Oncol. 雑誌発表日 Aug, 2006	Pharmacokinetics and Pharmacodynamics of Weekly Epoetin Beta in Lung Cancer Patients	Fujisaka Y	呼吸器内科
J. Clin. Oncol. 雑誌発表日 H 18. 6. 20	Hyperthyroidism associated with Philadelphia-chromosome-positive ALL.	Oka S	血液内科
日本感染症学会 雑誌発表日 H 18. 5.	成人T細胞性白血病に合併したセラチアによる敗血症性ショックをきたした1例	岡 智子	血液内科
Br. J. Haematol 雑誌発表日 H18. 5.	Effective treatment of a case of refractory mycosis fungoides with imatinib.	Oka S	血液内科
Leuk. Res. 雑誌発表日 H18. 12.	Successful treatment of multi-agent chemotherapy with rituximab for IgM plasmacytoma.	Oka S	血液内科
Leuk. Res. 雑誌発表日 H18. 10.	Bronchial infiltration with diffuse large B cell lymphoma.	Hara S.	血液内科
Leuk. Res. 雑誌発表日 H 18. 9.	Cutaneous infiltration with Waldenstrom macroglobulinemia	Yokote T	血液内科
診断と治療 94 (9) P. 1579-1584 雑誌発表日 H18.	心筋炎と心膜炎 心電図の読み方	出口 寛文	総合内科
J Integrated Med 16 (11) P. 885-889 雑誌発表日 H18.	収縮期雑音と拡張期雑音の違いは?	出口 寛文	総合内科
大阪医科大学雑誌 65 (3) P. 196-200 雑誌発表日 H18.	一般可能性理論を用いた客観的臨床能力試験における評価の信頼性の検討	出口 寛文	総合内科
Neurosci Res. 54(4):269-75. 雑誌発表日 H18. 4.	An activation of parvocellular oxytocinergic neurons in the paraventricular nucleus in oxytocin-induced yawning and penile erection.	吉田 祥	神経精神医学

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Behav Brain Res. 170(2):277-86. 精雑誌発表日 H18. 6.	Expression pattern of FOS in orexin neurons during sleep induced by an adenosine A2A receptor agonist.	佐藤 伸介	神経精神医学
Eur Arch Psychiatry Clin Neurosci. 256(7):402-6 雑誌発表日 H18. 10	Serum BDNF, TNF-alpha and IL-1beta levels in dementia patients: comparison between Alzheimer's disease and vascular dementia.	安武 千恵	神経精神医学
Peptides. 27:2326-2331 雑誌発表日 H18.	Sex difference in body weight gain and leptin signaling in hypocretin/orexin deficient mouse models.	吉田 祥	神経精神医学
CNS Drugs 20:665-672 雑誌発表日 H18.	Discontinuation syndrome associated with paroxetine in depressed patients.	姫井 昭男	神経精神医学
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet. 5:144(1):113-6. 雑誌発表日 H19. 1	Schizophrenia is not associated with the functional candidate gene ERBB3: results from a case-control study.	金沢 徹文	神経精神医学
American College of Surgeons 雑誌発表日 H18. 4.	Preoperative Esophageal Cancer Staging:Magnetic Resonance Imaging of Lymph Node with Ferumoxtran-10, an Ultrasmlal Superparamagnetic Iron Oxide	Nishimura H	一般・消化器外科
Laparoscopic Colorectal Surgery Second Edition 雑誌発表日 H18. 4.	Right Colectomy	Okuda J	一般・消化器外科
ONCOLOGY REPORTS 雑誌発表日 H18. 4.	Detection of human epidermal growth factor receptor 2 protein and gene in fine needle aspiration cytology specimens and tissue sections from invasive breast cancer: Can cytology specimens take the place of tissue sections?	Sumiyoshi K	一般・消化器外科
INTERNATIONAL JOURNAL OF ONCOLOGY 雑誌発表日 H18. 4.	Oncolytic recombinant herpes simplex virus for treatment of orthotopic liver tumors in nude mice	Chung Y	一般・消化器外科
Gastric Cancer 雑誌発表日 H18. 5.	Preoperative diagnosis of lymph node metastases in gastric cancer by magnetic resonance imaging with ferumoxtran-10	Tatsumi Y	一般・消化器外科
LIVER TRANSPLANTATION 雑誌発表日 H18. 6.	Quantitative Survival Model for Short-Term Survival After Adult-to-Adult Living Donor Liver Transplantation	Tsunematsu I	一般・消化器外科
Advances in Medical Sciences 雑誌発表日 H18. 7.	Current topics on precursors to pancreatic cancer	Takaori K	一般・消化器外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Esophagus 雑誌発表日 H18. 7.	Giant fibrovascular polyp of the esophagus: MRI is useful for diagnosis and surgical planning	Fujita Y	一般・消化器外科
Clinical Cancer Research 雑誌発表日 H18. 11.	Proteomics-Based Approach Identifying Autoantibody against Peroxiredoxin VI as a Novel Serum Marker in Esophageal Squamous Cell Carcinoma	Fujita Y	一般・消化器外科
ANICANCER RESEARCH 雑誌発表日 H18. 12.	COX-2 Inhibitor Celecoxib Suppresses Tumor Growth and Lung Metastasis of a Murine Mammary Cancer	Yoshinaka R	一般・消化器外科
Journal of materials science. Materials in medicine 雑誌発表日 H19. 1.	In vivo evaluation of a new composite mesh (10% polypropylene/90% poly-L:-lactic acid) for hernia repair	Tanaka K	一般・消化器外科
Int J Oncol. 28 (4) :793-798 雑誌発表日 H18 .Apr	Oncolytic recombinant herpes simplex virus for treatment of orthotopic liver tumors in nude mice.	Chung YS	一般・消化器外科
Circulation 114, I-327-330 雑誌発表日 H18. 7	Synthetic vascular prosthesis impregnated with mesenchymal stem cells overexpressing endothelial nitric oxide synthase	Kanki-Horimoto S	心臓血管外科
Circulation 114, I-181-185 雑誌発表日 H18. 7	Implantation of mesenchymal stem cells overexpressing endothelial nitric oxide synthase improved right ventricular impairments caused by pulmonary hypertension	Kanki-Horimoto S	心臓血管外科
大阪医科大学雑誌 65. 2 91-93 雑誌発表日 H18. 9. 30	一酸化窒素合成酵素遺伝子導入骨髄細胞を用いた細胞療法	堀本 佐智子	心臓血管外科
Biochem Biophys Res Commun 351 (1)、234-9 雑誌発表日 H18. 6	Gallate, the component of HIF-inducing catechins, inhibits HIF prolyl hydroxylase.	Tsukiyama F	心臓血管外科
定位放射線治療 10:57-65 雑誌発表日 H18 .	悪性脳腫瘍に対する硼素中性子捕捉療法〔細胞生物学 targeting 可能な唯一の放射線治療法〕	宮武 伸一	脳神経外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Cereb Blood Flow Metab 26:1176-1188 雑誌発表日 H18. 9. 5	Novel Therapeutic Strategy for Stroke in Rats by Bone Marrow Stromal Cells and Ex Vivo HGF Gene Transfer with HSV-1 Vector	Zhao MZ	脳神経外科
脳神経外科速報 16 (4) :331-338 雑誌発表日 H18. 4 月	脳腫瘍における光線力学療法	梶本 宜永	脳神経外科
Journal of Clinical Neuroscience 13:777-781 雑誌発表日 H 18. Aug	Ruptured aneurysm at the cortical segment of the posterior inferior cerebellar artery	Matsushita Y	脳神経外科
脳神経外科ジャーナル 15:706-714 雑誌発表日 H 18. 10. 10	悪性脳腫瘍に対する手術治療 5-ALA およびナビゲーションシステムを用いた工夫	宮武伸一	脳神経外科
Neurol Res 28 (2) :172-176 雑誌発表日 H 18. Mar	Model analysis of coil embolization of cerebral aneurysms:prediction of thrombus formation in aneurysms baseda on the coil embolization.	Shimano H	脳神経外科
分子脳血管病 5:449-456 5 巻 4 号 雑誌発表日 H18.	脳梗塞に対する骨髄間質細胞移植治療と神経保護活性を有するサイトカイン遺伝子治療の融合	野々口直助	脳神経外科
脳と神経 58 (12) :1051-1059 雑誌発表日 H18. 12	ホウ素中性子捕捉療法	川端信司	脳神経外科
Neurologia Medico-Chirurgica 46 (4) :194-197 雑誌発表日 H 18. 4. 15	Trigeminal Neuralgia Associated with an annalous Arteryoriginated from the persistent primitive trigeminal artery -case report-	Yamada Y	脳神経外科
脳腫瘍の外科—脳腫瘍手術の進歩と限界— 69-77 雑誌発表日 H18. 12	悪性グリオーマに対する蛍光ガイド手術—摘出率、生命予後、機能予後を改善させるか—	青木 淳	脳神経外科
Neuro-Oncology の進歩 15 (1) :53-54 雑誌発表日 H18.	嚢胞壁に繊毛様構造物を有した嚢胞性髄膜腫の一例	青木 淳	脳神経外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本臨牀 64(8):518-523 雑誌発表日 H18.11.28	脳静脈血栓症と合併する脳内出血	宮田至朗	脳神経外科
J Neurooncol 78(3):227-232 雑誌発表日 H 18. Jul	Pharmacokinetic study of BSH and BPA in simultaneous use for BNCT	Yokoyama K	脳神経外科
J Neurosurg 105:898-903 雑誌発表日 H 18. Dec	Boron neutron capture therapy for recurrent malignant meningioma. Case report.	Tamura Y	脳神経外科
Clinical Neuroscience 24:1316-1320 雑誌発表日 H 18. 12	脳深部病変としてのグリオーマ-悪性 度の低い症例の治療戦略-	田村陽史	脳神経外科
The American Journal of Sports Medicine 雑誌発表日 H 18. 8.	Tarsal tunnel in athletes	Mitsuo Kinoshita	整形外科
Journal of Orthopaedic Science 雑誌発表日 H 18. 5.	Biomechanical comparison of different fixation methods on the tibial side in anterior cruciate ligament reconstruction: a biomechanical study in porcine tibial bone	Shinji Tetsumura	整形外科
Hip Joint 雑誌発表日 H 18. 10.	Surgical dislocation 法により観血的治 療を行なった股関節唇損傷を伴う大	大原 英嗣	整形外科
中部日本整形外科・災害外科 学会雑誌 雑誌発表日 H 18. 5.	バニオネットを合併した外反母趾の手 術成績	嶋 洋明	整形外科
日本リウマチ・関節外科学会 雑誌 雑誌発表日 H 18. 7.	関節リウマチに対する LCAP 療法におい て CRP 値, DAS28-CRP の改善に影響を及ぼ す因子	東原 幸男	整形外科
関節外科 雑誌発表日 H 18. 8.	画像診断ワークショップ Pitfall Q&A と Normal Variant 下腿・足	安田 稔人	整形外科
中部リウマチ 雑誌発表日 H 18. 8.	難治性 RA に対する LCAP 療法 治療成績 に影響を及ぼす因子	東原 幸男	整形外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
大阪医科大学雑誌 雑誌発表日 H 18. 9.	成人期扁平足の病態と治療	木下 光雄	整形外科
別冊整形外科 雑誌発表日 H 18. 10.	【脊椎疾患における鑑別診断と治療法 選択の根拠】 治療法選択とその根拠 頸椎 頸椎症性脊髄症 チタン製シリ ンダー型ケージとβ-リン酸三カルシウ ム顆粒を使用した頸椎前方固定術 自 家腸骨移植は必要か?	金 明博	整形外科
日本肘関節学会雑誌 雑誌発表日 H 18. 12.	肘部管症候群における尺骨神経の断面 積—超音波検査による検討—	渡辺 千聡	整形外科
MB Orthopaedics 外来診療に必要な超音波診 断マニュアル Vol. 19No. 11 雑誌発表日 H 18. 10.	学童期野球肘における超音波検査の有 用性	渡辺 千聡	整形外科
日本創外固定研究会誌 雑誌発表日 H 18.	長管骨骨髓炎の各種治療法の適応	白井 久也	整形外科
関節外科 基礎と臨床 雑誌発表日 H 18.	肘関節疾患 —野球肘を中心に—	白井 久也	整形外科
足の外科の要点と盲点 雑誌発表日 H 18. 4.	近位骨切り術 —Mann 変法—	奥田 龍三	整形外科
足の外科の要点と盲点 雑誌発表日 H 18. 4.	成人期扁平足の診断と基本的治療法	木下 光雄	整形外科
足の外科の要点と盲点 雑誌発表日 H 18. 4.	足根管症候群	木下 光雄	整形外科
European Journal of Nutrition 雑誌発表日 H 18.	Molecular cloning of the rat β -carotene 15, 15'-monooxygenase gene and its regulation by retinoic acid.	K. Takitani	一般小児科
American Journal of Hematology 雑誌発表日 H 18.	Pharmacokinetics of all- <i>trans</i> retinoic acid in adults and children with acute promyelocytic leukemia.	K. Takitani	一般小児科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Scientific World Journal, Vol.9 (7), 400-403, 2007 雑誌発表日 H . . .	Anorexia nervosa and refeeding syndrome. A case report	Azumagawa K	発達小児科
小児科臨床 第60巻1号 87-91頁 雑誌発表日 H 19. 1.5	経口ステロイド薬が奏効した自己免疫 性疲労症候群の1女兒例	和田 友香	発達小児科
Kidney Int Vol.70 (10), 1793-800 雑誌発表日 H 18. 11. 1	Treatment of post-dialytic orthostatic hypotension with an inflatable abdominal band in hemodialysis patients	Yamamoto N	発達小児科
J Gravit Physiol Vol.13, 21-22 雑誌発表日 H 18. .	Does a 16-day bed-rest cause a deterioration of executive function?	Ishizaki Y	発達小児科
Am Geriatr Soc JAGS, Vol. 54 727-728 雑誌発表日 H18. .	Combination therapy for postprandial and orthostatic hypotension in an elderly patient with type 2 diabetes mellitus	Yamamoto N	発達小児科
日本小児心身医学会雑誌 第15巻30-38頁 雑誌発表日 H 18. .	不登校ならびに引きこもりに対する包 括的支援ネットワークによる活動(第1 報) -メンタルサポートシステムの活動 概要とその特徴-	田中 英高	発達小児科
大阪医科大学雑誌 65 (3), 179-188, 2006	女性ホルモンの多面性 -心・血管疾患、骨粗鬆症、腫瘍の管理 を考慮して-	大道 正英	婦人科・腫瘍科
産婦人科の進歩 58 (2), 176-178. 2006	子宮動脈塞栓症 (UAE) 後に妊娠に至 った1例	山口 裕之	婦人科・腫瘍科
Int. J. Gynecol Cancer 17, 455-459, 2007	Clinical efficacy of conservative Laser therapy for early-stage cervical cancer	H. Yamaguchi	婦人科・腫瘍科
産婦人科の進歩 58 (4), 351-355. 2006	集学的治療が奏効した子宮頸部すり ガラス細胞癌の1例	安田 勝行	婦人科・腫瘍科
産婦人科の進歩 59 (1), 20-22, 2007	卵巣チョコレート嚢胞に対する保存 手術4年後に卵巣癌が発生した1例	恒遠 啓示	婦人科・腫瘍科
産婦人科の進歩 雑誌発表日 H 18. 5.	過多月経を主訴とする子宮筋腫合併例 に対する子宮鏡を併用したマイクロ波 子宮内膜凝固変性法の検討	莊園 ヘキ子	産科・内分泌科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
産婦人科手術 雑誌発表日 H 18. 11.	子宮内膜症に対する低浸襲と機能温存を目指した腹腔鏡下手術	奥田 喜代司	産科・内分泌科
日本乳癌学会誌 雑誌発表日 H 18. 10.	ホルモン補充療法中の乳腺画像所見—マンモグラフィ・超音波検査併用検診例での検討—	藤野 久仁子	産科・内分泌科
Molecular Human Reproduction 雑誌発表日 H 18. 4.	Transcriptional expression of survivin and its splice variants in endometriosis	Kuniko Fujino	産科・内分泌科
日本受精着床学会雑誌 雑誌発表日 H 19. 2.	生殖補助医療における形態不良胚の移植の有効性	藤野 久仁子	産科・内分泌科
American Journal of Chinese Medicine 雑誌発表日 H 19. 2.	Xiong-gui-liao-xue-yin (Kyuki-chouketsu-in), a Traditional Herbal Medicine, Stimulates Lactation with Increase in Secretion of Prolactin but not Oxytocin in the Postpartum Period.	Hideki Kamegai	産科・内分泌科
Advances in obstetrics and gynecology 雑誌発表日 H 18. 11.	A case of ovarian tumor of borderline malignancy with high score of CA19-9 after breast cancer treatment	Mayumi Kasamatsu	産科・内分泌科
産婦人科の進歩 雑誌発表日 H 18. 5.	GBS 保菌妊婦の取り扱い	亀谷 英輝	産科・内分泌科
産婦人科の進歩 雑誌発表日 H 18. 5.	難治性骨盤腹膜炎に対する腹腔鏡下手術の有用性	山下 能毅	産科・内分泌科
Ophthalmic Res 38, 201-208 雑誌発表日 H 18. 8.	Effects of chymase on the macular region in monkeys and porcine muller cells: probable involvement of chymase in the onset of idiopathic macular holes.	Sugiyama T	眼科
Arch Ophthalmol 124, 1143-1149 雑誌発表日 H 18. 8.	Effect of P2X7 receptor activation on the retinal blood velocity of diabetic rabbits.	Sugiyama T	眼科
Laboratory Animals 40, 432-446 雑誌発表日 H 18. 6.	Islet-like cell clusters: viability, cell types, and subretinal transplantation in pancreatectomized cats.	Maeno T	眼科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
あたらしい眼科 23 (6) 臨床眼科 60 (6) 雑誌発表日 H 18. 6.	緑内障性視神経症の病態と治療を考える 第7回専門医からみた緑内障性視神経障害のメカニズム(2) - 眼血流の観点から -	杉山 哲也	眼科
Ophthalmic Foresight 11 (2), 4-5 雑誌発表日 H 18. 8.	視神経疾患 診断と治療のポイント 2. 視神経炎	奥 英弘	眼科
眼科紀要 57 (5), 336-341 雑誌発表日 H 18. 5.	飲酒と眼循環	小嶋 祥太	眼科
眼薬理 20 (1), 75-77 雑誌発表日 H 18. 9.	眼圧上昇により家兎の視神経乳頭におけるグルタミン酸濃度は増加する	奥野 高司	眼科
あたらしい眼科 23 (9), 1213-1215 雑誌発表日 H 18. 9.	白内障手術患者における結膜囊涙液の培養と塗抹検査成績の対比	勝村 浩三	眼科
臨床眼科 60 (10), 1841-1845 雑誌発表日 H 18. 10.	塩酸レボブノロール長期点眼の人眼眼底末梢循環に及ぼす影響	梶浦 須美子	眼科
Acta Oto-Laryngol 126 雑誌発表日 H18. 6.	Simultaneous expression of cyclooxygenase-2 and microsomal prostaglandin E synthase in squamous cell carcinoma of the larynx	Kawata R	耳鼻咽喉科
Otol Neurotol 27 雑誌発表日 H18. 8.	Cholesterol granuloma in the tympanic membrane	Haginomori SI	耳鼻咽喉科
Clin Exp Allergy 6 雑誌発表日 H18. 16.	New therapeutic strategies, a chimeric human-cat fusion protein inhibits allergic reactivity	Terada T	耳鼻咽喉科
Int J Mol Med 18 雑誌発表日 H18. 4.	Quantification of caveolin isoforms using quantitative real-time RT-PCR, and analysis of promoter CpG methylation of caveolin-1 α in human T cell leukemia cell lines .	Tsuji Y	耳鼻咽喉科
日耳鼻 109 雑誌発表日 H18. 8.	デジタルX線TVのシネ画像による嚥下透視検査	東川 雅彦	耳鼻咽喉科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
耳喉頭頸 78 雑誌発表日 H18. 10.	耳下腺ワルチン腫瘍 54 症例の臨床的検討	辻 雄一郎	耳鼻咽喉科
耳鼻臨床 99 雑誌発表日 H18. 8.	良性疾患に対する顎下腺摘出術における顔面神経下顎縁枝の処理法	吉村 勝弘	耳鼻咽喉科
臨床皮膚科 60 84-89 雑誌発表日 H18. 5.	色素性乾皮症の新しい診断法	森脇 真一	皮膚科学
Mutat Res 601 171-178 雑誌発表日 H18.	Heterozygous individuals bearing a non-functional allele at <i>XPA</i> gene exist in nearly 1% of Japanese populations	Shinichi Moriwaki	皮膚科学
Am J Nephrol 2006;26 (4) :319-25. 雑誌発表日 H 18. 4 .	Reduction in chronic allograft nephropathy by inhibition of p38 mitogen-activated protein kinase.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Am J Pathol 2007 Feb;170 (2) :447-56. 雑誌発表日 H 19. 2 .	Development of immunoglobulin A nephropathy-like disease in beta-1, 4-galactosyltransferase-I-deficient mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Anticancer Res 2007 Jan-Feb;27 (1A) :75-88 雑誌発表日 H 19. 2 .	FTY720 induced Bcl-associated and Fas-independent apoptosis in human renal cancer cells in vitro and significantly reduced in vivo tumor growth in mouse xenograft.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Microbiol Immunol 2007;51 (3) :297-306 雑誌発表日 H 19. 3 .	Infiltration of H-2d-specific cytotoxic macrophage with unique morphology into rejection site of allografted meth A (H-2d) tumor cells in C57BL/6 (H-2b) mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Contrib Nephrol 2007;157:125-8 雑誌発表日 H19 .	Development of IgA nephropathy-like disease with high serum IgA levels and increased proportion of polymeric IgA in Beta-1, 4-galactosyltransferase-deficient mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
American Journal of Roentgenology 186 (4) 雑誌発表日 H 18. 4 .	Dual-Phase 3D CT Angiography During a Single Breath-Hold Using 16-MDCT: Assessment of Vascular Anatomy Before Laparoscopic Gastrectomy	Mitsuru Matsuki	放射線科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Abdominal Imaging 31 雑誌発表日 H 18 . 5 .	Virtual CT gastrectomy by three-dimensional imaging using multidetector-row CT for laparoscopic gastrectomy	Mitsuru Matsuki	放射線科
Abdominal Imaging 雑誌発表日 H 19 .	Diffusion-weighted MR imaging of pancreatic carcinoma	Mitsuru Matsuki	放射線科
Eur Radiol 17 雑誌発表日 H 19 . .	Diffusion-weighted MR imaging for urinary bladder carcinoma; initial results	Mitsuru Matsuki	放射線科
麻酔 55: 1222-1224, 2006. 雑誌発表日 H 18. 10.	無痙攣電撃療法における誘発脳性痙 攣持続時間と BIS の関係	宮崎 信一郎	麻酔科
Ann. Plast. Surg. 57 (4) :408-414, 2006 雑誌発表日 H 18 . 10	Skin regeneration for children with burn scar contracture using autologous cultured dermal substitutes and superthin auto-skin grafts Preliminary Clinical Study	Y. Fujimori	形成外科
Journal of Reconstructive Microsurgery, 22 (5), 353-356, 2006. 雑誌発表日 H 18 . 6	Urethral Reconstruction for Hypospadias Using the Ulnar Forearm Flap	N. Zen	形成外科
Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery, 59 (8), 867-870, 2006. 雑誌発表日 H 18 . 8	Functional lower lip reconstruction with a forearm flap combined with a free gracilis muscle transfer	K. Ueda	形成外科
日本マイクロサージャリー 学会会誌 20 卷 (1) : 66-70. 2007 雑誌発表日 H 19 . 1	肩甲皮弁による足背部 run-over injury の再建	原 舞	形成外科
Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery 60 (3), 256-259, 2007 雑誌発表日 H 19 . 3	Eyelid reconstruction with a composite radial forearm palmaris - longus tendon flap	K. Ueda	形成外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Advances in Neutron Capture Therapy 2006 雑誌発表日 H18. 10 月 .	Boron Neutron Capture Therapy for Advanced and/or Recurrent Cancers in the Oral Cavity	Masashi Shimahara	歯科口腔外科
Jpn J Electrocardiology 26:134-143, 2006 雑誌発表日 H 18. 3. 25	突然死：プレホスピタルケアと救命率改善に向けて	森田 大	救急医療部
Circulation J 70:827-831, 2006 雑誌発表日 H 18. 6. 20	Location of out-of-hospital cardiac arrests in Takatsuki City. -Where should automated external defibrillation be placed?-	Muraoka H	救急医療部
J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci. 雑誌発表日 H18. 5. 16	Detection of eight antibodies in cancer patients' sera against proteins derived from the adenocarcinoma A549 cell line using proteomics-based analysis.	中西 豊文	臨床検査医学
大阪医科大学雑誌 雑誌発表日 H18. 9. 30	GFP-ミオシン遺伝子 (GFP-MYH9) の構築とその細胞内局在	田窪 孝行	臨床検査医学
臨床病理レビュー 雑誌発表日 H 19. 1. 31	POC 検査の国内の動き	田窪 孝行	臨床検査医学
Pediatric research 60:613-8, 2006 雑誌発表日 H 18 11.	Plasma KL-6 predicts the development and outcome of bronchopulmonary dysplasia	Tobru Ogihara,	周産期センター 新生児科
Int J Mol Med. 雑誌発表日 H 18. 9 .	Quantification of caveolin isoforms using quantitative real-time RT-PCR, and analysis of promoter CpG methylation of caveolin-1alpha in human T cell leukemia cell lines.	Tsuji Y	感染対策室

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

計 150 件

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 竹中 洋	
管理担当者氏名	薬剤部長 玉井 浩	診療情報管理室長 米田 博
	放射線部長 楢林 勇	感染対策室長 中川 俊正
	病院事務部長 太田 憲宏	総務部長 三宅 努
	医事課長代理 岩橋 朗	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		病院事務部庶務課 医事課 診療情報管理室 放射線科	年度別に分類している。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務部人事課		
	高度の医療の提供の実績	医事課 診療情報管理室		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	各診療科及び薬剤部		
	高度の医療の研修の実績	各診療科		
	閲覧実績	医事課 診療情報管理室		
	紹介患者に対する医療提供の実績	各診療科		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課及び薬剤部		
	安規 全管 理の たの め の 二 十 三 及 び 第 十 一 条 各 号 に 掲 げ る	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策室	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室	
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策室	
当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況		病院医療相談部及び医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医療安全対策室		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策室			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 竹中 洋
閲覧担当者氏名	病院医療相談部長 花房 俊昭
閲覧の求めに応じる場所	病院医療相談部

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	61.7%	算定期間	平成18年 4月 1日～平成19年 3月 1日
算出根拠	A：紹介患者の数		15,343 人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,293 人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		2,676 人
	D：初診の患者の数		36,221 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
【医療安全推進部】 <ul style="list-style-type: none">・ 所属職員： 専任 (5) 名 兼任 (4) 名・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 「事故等」事例の発生頻度、事故の損害規模、事故の質等を分析する。2. 安全対策についての問題点を把握し、改善策の企画立案やその実施状況进行评估する。3. 安全対策についてマニュアル等の具体的な検討及び見直しをする。4. 医療安全に係わる職員への教育・研修を企画・実施する。5. 感染対策室と密接な連携をとり、院内感染防止に努める。6. 医薬品安全管理責任者と密接な連携をとり、医薬品の安全確保に努める。7. 医療機器安全管理責任者と密接な連携をとり、医療機器の安全使用の確保に努める。	
【医療安全対策室】 <ul style="list-style-type: none">・ 所属職員： 専任 (5) 名 兼任 (8) 名・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 安全管理委員会及び事故調査委員会等の委員会の庶務を行う。2. 安全に関する報告書からの情報収集と集計及び分析を行い、関連部署に情報提供する。3. 医療事故発生時の現状確認及び現場の支援を行い、医療安全推進部長に速やかに報告する。4. 医療安全に係る講演会、事例検討会を企画・開催する。5. 安全対策ポケットマニュアルを改訂する。6. 安全対策マニュアル改訂する。7. ニュースレターの発行・配布を行う。8. 病院医療相談部へ情報提供と連携。9. 医療安全に係るメディアからの情報収集及び資料を作成する。10. 医療現場の現状把握や情報収集を目的とした聞き取りや巡回を行う。11. 安全対策に係る活動の必要性が生じた時は、関連部署と連携を図り対応する。	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 医療機関における安全管理に関する基本的考え方2. 医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針4. 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針7. その他医療安全の推進のために必要な基本方針	

